

上場会社名 ツインバード工業(株)

(コード番号：6897 東証第2部)

(URL <http://www.twinbird.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 野水 重勝

TEL：(0256) 92-6111

問合せ責任者 役職名 取締役経理部長 氏名 太中 秀夫

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- ・引当金の計上基準等については、一部簡便な方法を採用しております。
 - ・法人税等の算出方法については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
 - ・棚卸資産の評価方法については、実地棚卸は実施せず帳簿棚卸を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期業績の概況（平成 18 年 3 月 26 日 ～ 平成 18 年 12 月 25 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	13,664	△3.8	△104	—	△324	—	△730	—
18年3月期第3四半期	14,199	9.0	56	△77.5	188	12.5	25	—
(参考) 18年3月期	18,814		△51		△96		△195	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	△80.90	—
18年3月期第3四半期	2.80	—
(参考) 18年3月期	△21.67	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当社グループの当第3四半期の売上高は前年同期比 535 百万円 (3.8%) の減少となりました。当社は前年同期比 665 百万円の減少となりましたが、連結子会社の北日本物産(株)のフリーチョイスカタログ販売が好調であることが寄与しております。当第3四半期の営業損失は 104 百万円となっておりますが、当社の収益改善活動の効果もあり、中間期（営業損失 108 百万円）に比し若干の改善をしております。

当社では財務内容健全化の観点より当下半期に過剰在庫・長期不回転在庫の棚卸資産について処分をおこなうべく、処分損失予想額 207 百万円を棚卸評価損として中間期に計上いたしました。その結果、経常損失は 324 百万円の計上となりました。また有形固定資産（土地）及び投資有価証券の売却、有形固定資産（金型）の有姿除却を中間期に実施しており、特別利益として投資有価証券売却益 53 百万円、特別損失として固定資産売却損 5 百万円、固定資産除却損 263 百万円を計上しております。その結果、当四半期純損失は 730 百万円となりました。

新冷却技術FPSC（フリーピストン・スターリング・クーラー）事業につきましては、理化学機器や医療機器などの分野への参入活動を推し進めております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	13,176	3,929	28.7	418.21
18年3月期第3四半期	15,290	4,937	32.3	546.74
(参考) 18年3月期	14,567	4,653	31.9	515.38

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	145	244	△399	557
18年3月期第3四半期	534	△344	△16	617
(参考) 18年3月期	725	△310	△293	566

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当社グループの当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末比1,390百万円の減少となっております。現金預金の減少361百万円、棚卸資産の減少198百万円、土地の売却や金型の有姿除却などによる有形固定資産の減少366百万円、投資有価証券売却などによる投資有価証券の減少261百万円が主な内容です。

負債につきましては前連結会計年度末比534百万円の減少となりました。投資有価証券や土地の売却及び定期預金の圧縮による有利子負債の減少395百万円が主たる要因です。純資産は純損失計上などにより、前連結会計年度末比723百万円の減少となっております。

営業活動によるキャッシュフローにつきましては、税金等調整前四半期純損失を646百万円と大きく計上していますが、この中には棚卸廃棄・評価損211百万円、固定資産処分損263百万円などの資金流出を伴わない費用が計上されており、その結果145百万円の資金を獲得しています。

投資活動によるキャッシュフローにつきましては、定期預金解約による収入351百万円、土地売却による収入100百万円、及び投資有価証券の売却による収入94百万円などにより、244百万円の収入超過になっています。

上記の資金収入を有利子負債の返済に使用し、財務キャッシュフローは399百万円の支出超過となっています。現金及び現金同等物の残高には大きな変動はありませんでした。

【参 考】**【業績予想に関する定性的情報等】**

平成19年3月期（平成18年3月26日～平成19年3月25日）の連結業績予想につきましては、平成18年11月2日公表の業績予想に変更はありません。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

区 分	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資 産 の 部)				%	
I 流動資産					
現金預金	1,076,431	1,479,503			1,437,753
受取手形及び売掛金	3,608,219	4,145,026			3,728,046
棚卸資産	3,178,247	3,412,376			3,377,169
繰延税金資産	18,946	2,632			32,988
その他の	320,744	340,161			391,996
貸倒引当金	△32,318	△21,943			△37,151
流動資産合計	8,170,272	9,357,758	△1,187,486	△12.7	8,930,802
II 固定資産					
有形固定資産					
建物及び構築物	1,221,915	1,260,351			1,278,607
機械装置及び運搬具	141,260	169,075			153,505
土地	2,173,847	2,243,573			2,243,573
建設仮勘定	29,178	6,543			14,337
その他の	432,186	739,166			675,241
有形固定資産合計	3,998,389	4,418,711	△420,321	△9.5	4,365,263
無形固定資産	41,056	48,103	△7,046	△14.6	47,107
投資その他の資産					
投資有価証券	731,949	1,128,876			993,391
繰延税金資産	63,415	31,808			27,762
その他の	247,268	786,598			269,002
貸倒引当金	△75,817	△481,653			△65,994
投資その他の資産合計	966,815	1,465,629	△498,813	△34.0	1,224,162
固定資産合計	5,006,261	5,932,443	△926,182	△15.6	5,636,533
資産合計	13,176,533	15,290,202	△2,113,668	△13.8	14,567,336

(単位：千円)

区 分	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負 債 の 部)				%	
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	2,584,162	2,641,627			2,537,661
短期借入金	1,927,198	1,737,570			1,546,575
1年以内返済予定 長期借入金	1,070,672	1,364,753			1,239,592
1年以内償還予定社債	80,000	80,000			80,000
未払法人税等	33,771	77,809			93,760
未払消費税等	23,776	26,639			12,127
賞与引当金	30,202	29,573			118,000
リコール損失引当金	54,832	3,321			9,000
債務保証損失引当金	—	49,280			—
その他の	1,013,313	1,064,869			1,006,617
流動負債合計	6,817,929	7,075,445	△257,515	△3.6	6,643,333
II 固定負債					
社債	160,000	240,000			220,000
長期借入金	1,605,166	2,092,353			2,152,295
繰延税金負債	111,043	252,289			209,753
退職給付引当金	277,947	251,247			262,933
役員退職慰労引当金	270,941	281,536			285,239
その他の	3,627	25,017			7,393
固定負債合計	2,428,725	3,142,443	△713,717	△22.7	3,137,614
負債合計	9,246,655	10,217,888	△971,232	△9.5	9,780,948
(少 数 株 主 持 分)					
少数株主持分	—	135,284	△135,284	—	133,319
(資 本 の 部)					
資本金	—	1,742,400	△1,742,400	—	1,742,400
資本剰余金	—	1,748,600	△1,748,600	—	1,748,600
利益剰余金	—	1,100,462	△1,100,462	—	879,535
その他有価証券評価差額金	—	345,832	△345,832	—	283,029
自己株式	—	△266	266	—	△497
資本合計	—	4,937,028	△4,937,028	—	4,653,067
負債、少数株主持分及び資本合計	—	15,290,202	△15,290,202	—	14,567,336
(純 資 産 の 部)					
I 株主資本					
資本金	1,742,400	—	1,742,400	—	—
資本剰余金	1,748,600	—	1,748,600	—	—
利益剰余金	149,111	—	149,111	—	—
自己株式	△497	—	△497	—	—
株主資本合計	3,639,614	—	3,639,614	—	—
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	136,226	—	136,226	—	—
評価・換算差額等合計	136,226	—	136,226	—	—
III 少数株主持分	154,037	—	154,037	—	—
純資産合計	3,929,878	—	3,929,878	—	—
負債及び純資産合計	13,176,533	—	13,176,533	—	—

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

区 分	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売 上 高	13,664,495	14,199,803	△535,308	△3.8	18,814,968
II 売 上 原 価	10,492,150	10,945,222	△453,071	△4.1	14,652,550
売 上 総 利 益	3,172,344	3,254,581	△82,236	△2.5	4,162,418
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,276,568	3,198,392	78,176	2.4	4,213,648
営業利益又は営業損失(△)	△104,224	56,188	△160,413	—	△51,230
IV 営 業 外 収 益	207,250	369,401	△162,150	△43.9	397,194
V 営 業 外 費 用	427,894	237,544	190,349	80.1	442,364
経常利益又は経常損失(△)	△324,867	188,046	△512,913	—	△96,401
VI 特 別 利 益	55,497	3,578	51,919	—	77,399
VII 特 別 損 失	376,708	37,888	338,819	894.3	61,318
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期(当期)純損失(△)	△646,078	153,736	△799,814	—	△80,320
法人税、住民税及び事業税	80,097	105,366	△25,268	△24.0	120,332
法人税等調整額	△20,338	△947	△19,390	—	△27,117
少数株主利益	24,586	24,044	541	2.3	22,118
四半期純利益又は四半期(当期)純損失(△)	△730,423	25,272	△755,696	—	△195,654

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自平成18年3月26日 至平成18年12月25日)

(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月25日 残高	1,742,400	1,748,600	879,535	△497	4,370,037
当四半期中の変動額					
四半期純損失(△)			△730,423		△730,423
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計			△730,423		△730,423
平成18年12月25日 残高	1,742,400	1,748,600	149,111	△497	3,639,614

	評価・換算 差額等	少数株主持分	純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金		
平成18年3月25日 残高	283,029	133,319	4,786,387
当四半期中の変動額			
四半期純損失(△)			△730,423
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	△146,803	20,717	△126,086
当四半期中の変動額合計	△146,803	20,717	△856,509
平成18年12月25日 残高	136,226	154,037	3,929,878

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)	(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期(当期)純損失(△)	△646,078	153,736	△80,320
減価償却費	269,275	313,836	441,100
貸倒引当金の増加額(△減少額)	4,990	1,051	△298,906
賞与引当金の増加額(△減少額)	△87,797	△86,426	2,000
退職給付引当金の増加額	15,014	41,264	52,949
役員退職慰労引当金の増加額(△減少額)	△14,298	11,097	14,800
リコール損失引当金の増加額(△減少額)	45,832	△14,678	△9,000
債務保証損失引当金の減少額	—	△3,260	△52,540
保証債務の減少額	△1,910	△318	△1,066
受取利息及び受取配当金	△15,199	△15,917	△15,974
支払利息	75,157	74,116	100,338
為替差損(△差益)	49	592	△394
投資有価証券売却益	△53,587	—	△73,433
投資有価証券評価損	4,152	8,836	8,836
固定資産売却損	5,058	—	—
固定資産処分損	263,496	3,698	11,973
会員権償還損	4,000	—	—
その他損益	—	—	8,556
売上債権の減少額(△増加額)	106,276	△325,738	448,990
棚卸資産の減少額(△増加額)	198,922	△43,360	△8,153
その他流動資産の減少額(△増加額)	108,004	△65,848	△115,812
仕入債務の増加額	46,501	388,231	284,266
その他流動負債の増加額	18,313	194,292	144,516
小 計	346,175	635,207	862,728
利息及び配当金の受取額	15,073	15,928	15,977
利息の支払額	△76,001	△71,392	△97,003
法人税等の支払額	△140,087	△45,147	△56,162
営業活動によるキャッシュ・フロー	145,160	534,595	725,540

(単位：千円)

区 分	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△1,015,308	△992,305	△1,099,360
定期預金の払戻による収入	1,367,205	1,051,302	1,149,357
有形固定資産の取得による支出	△251,582	△418,068	△503,456
有形固定資産の売却による収入	100,022	—	—
投資有価証券の取得による支出	△30,750	△833	△1,013
投資有価証券の売却による収入	94,488	—	103,581
短期貸付金の実行による支出	—	△113,000	△113,000
短期貸付金の返済による収入	—	101,128	101,128
その他投資活動による支出	△27,509	△18,252	△23,601
その他投資活動による収入	7,934	45,885	75,984
投資活動によるキャッシュ・フロー	244,501	△344,142	△310,379
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額 (△減少額)	380,623	△117,426	△308,421
長期借入金の返済による支出	△1,216,049	△878,437	△1,343,656
長期借入による収入	500,000	823,000	1,223,000
社債の償還による支出	△60,000	△40,000	△60,000
社債の発行による収入	—	200,000	200,000
自己株式の取得による支出	—	△266	△497
配当金の支払額	△94	△54	△54
少数株主への配当金の支払額	△3,516	△3,516	△3,516
財務活動によるキャッシュ・フロー	△399,036	△16,700	△293,146
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△49	△592	394
V 現金及び現金同等物の増加額 (△減少額)	△9,423	173,159	122,409
VI 現金及び現金同等物の期首残高	566,813	444,404	444,404
VII 現金及び現金同等物の期末残高	557,389	617,564	566,813

5. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期（平成19年3月期第3四半期）

（単位：千円）

区 分	家電製品事業	商事関連事業	健康機器事業	その他事業	計	消去又は全社	連 結
売上高	7,014,937	5,161,824	765,278	722,455	13,664,495	—	13,664,495
営業費用	6,843,283	5,078,488	669,081	655,777	13,246,630	522,089	13,768,719
営業利益	171,653	83,335	96,197	66,677	417,865	△522,089	△104,224

（注）1. 事業区分は、製品の種類及び販売市場の類似性等を考慮しておこなっております。

2. 各事業の主な製品

- (1) 家電製品事業……………蛍光灯デスクスタンド、コーヒーメーカー・グリル鍋・ジューサーミキサー・フードプロセッサ等調理家電、クリーナー、防水液晶テレビ、防水CDプレーヤー、空気清浄機、アイロン、ポータブルクーラーボックス
- (2) 商事関連事業……………フリーチョイス・カタログ販売、酒類
- (3) 健康機器事業……………ハンドマッサージャー、フットマッサージャー、シートマッサージャー
- (4) その他事業……………時計、キッチンタイマー、多機能ランタン

3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は522,089千円であり、当社の総務、経理、経営企画及び商品開発に係る費用であります。

前年同四半期（平成18年3月期第3四半期）

（単位：千円）

区 分	家電製品事業	商事関連事業	健康機器事業	その他事業	計	消去又は全社	連 結
売上高	7,896,760	5,003,325	592,512	707,205	14,199,803	—	14,199,803
営業費用	7,587,443	4,873,180	504,569	656,408	13,621,601	522,013	14,143,614
営業利益	309,317	130,144	87,943	50,797	578,202	△522,013	56,188

（注）1. 事業区分は、製品の種類及び販売市場の類似性等を考慮しておこなっております。

2. 各事業の主な製品

- (1) 家電製品事業……………蛍光灯デスクスタンド、コーヒーメーカー・グリル鍋・ジューサーミキサー・フードプロセッサ等調理家電、クリーナー、防水液晶テレビ、防水CDプレーヤー、空気清浄機、アイロン、ポータブルクーラーボックス
- (2) 商事関連事業……………フリーチョイス・カタログ販売、酒類
- (3) 健康機器事業……………ハンドマッサージャー、フットマッサージャー、シートマッサージャー
- (4) その他事業……………時計、キッチンタイマー、多機能ランタン

3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は522,013千円であり、当社の総務、経理、経営企画及び商品開発に係る費用であります。

(参考) 前連結会計年度 (平成 18 年 3 月期)

(単位: 千円)

区 分	家電製品事業	商事関連事業	健康機器事業	その他事業	計	消去又は全社	連 結
売上高	10,564,629	6,615,046	753,589	881,702	18,814,968	—	18,814,968
営業費用	10,356,990	6,496,397	657,748	826,645	18,346,782	519,417	18,866,199
営業利益	198,639	118,648	95,841	55,056	468,186	△519,417	△51,230

(注) 1. 事業区分は、製品の種類及び販売市場の類似性等を考慮しておこなっております。

2. 各事業の主な製品

- (1) 家電製品事業……………蛍光灯デスクスタンド、コーヒーメーカー・グリル鍋・ジューサーミキサー・フードプロセッサー等調理家電、クリーナー、防水液晶テレビ、防水CDプレーヤー、空気清浄機、アイロン、ポータブルクーラーボックス
- (2) 商事関連事業……………フリーチョイス・カタログ販売、酒類
- (3) 健康機器事業……………ハンドマッサージャー、フットマッサージャー、シートマッサージャー
- (4) その他事業……………時計、キッチンタイマー、多機能ランタン

3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は 519,417 千円であり、当社の総務、経理、経営企画及び商品開発に係る費用であります。